

スーパーSSジャッキ

国土交通省
新技術情報提供システム
NETIS 登録商品
登録番号 KK-110049-A

仕様

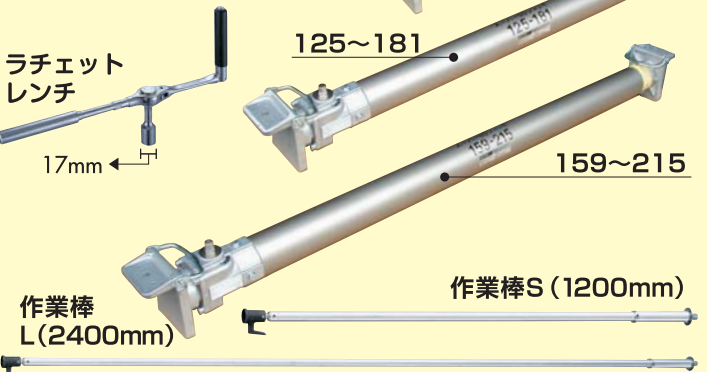
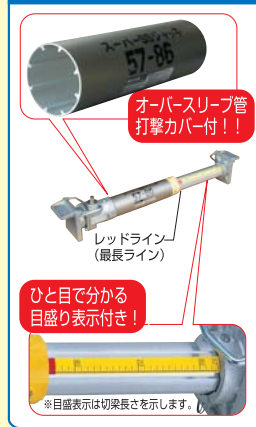
切梁の長さに応じたスーパーSSジャッキを選定してください。
切梁の長さ = 掘削幅 - 2 × (腹起し幅 + 矢板の高さ)

型式	許容軸力 (kN)	切梁長さ (cm)		重量 (kg)	
		最小	最大		
標準タイプ	39-50	78.4	39	50	7.4
	47-66	78.4	47	66	8.1
	57-86	78.4	57	86	9.0
	72-113	78.4	72	113	10.1
	88-144	78.4	88	144	11.3
	125-181	78.4	125	181	13.6
	159-215	78.4	159	215	15.5
	192-248	58.8	192	248	17.4
	228-284	58.8	228	284	19.6
	264-320	58.8	264	320	21.7
長尺タイプ	311-336	39.2	311	336	21.3
	326-363	39.2	326	363	22.4
	342-394	39.2	342	394	23.6

特長

- 1) 地上より設置・増締め・撤去が行え、安全です。
- 2) ラチェットレンチ伸縮できるので極めて簡単です。
- 3) 市販のインパクトドライバー (17mm) も使用でき、早く調整が行えます。
- 4) 目盛り付きで簡単に長さの調整が行えます。
- 5) 許容軸力78.4kN (8t (型式:39-50~159-215まで)) 突っ張り力約29.4kN (3t)、土圧が掛かっても解除が楽に行えます。
- 6) 保守が簡単で耐久性に優れています。
- 7) アルミ製により、軽量でサビません。

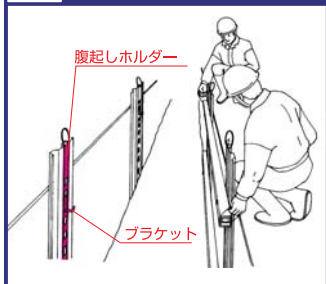
より強くより使いやすく



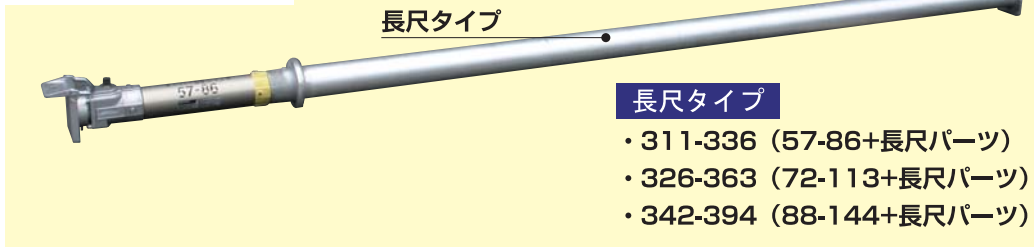
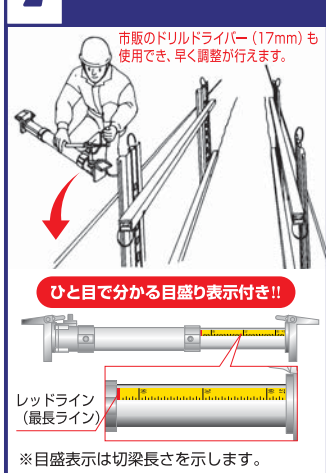
作業棒には標準セットでラチェットレンチが付いています。

設置手順

1 矢板を4カ所根入れし、腹起し吊り具 (腹起しホルダー・ブラケット) にて位置決めし腹起しを設置する。



2 腹起しの間隔より少し短めにスーパーSSジャッキの寸法を合わせる。



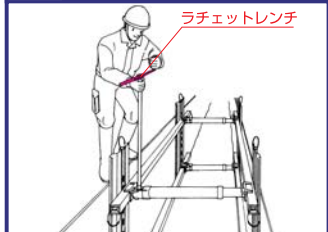
長尺タイプ

- ・ 311-336 (57-86+長尺パーツ)
- ・ 326-363 (72-113+長尺パーツ)
- ・ 342-394 (88-144+長尺パーツ)

3 スーパーSSジャッキを作業棒にて地上より設置する。



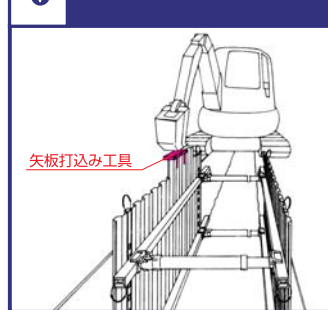
4 作業棒の先端のソケットをジャッキのスパナ口に差し込み、ラチェットレンチをセットし、仮締めする。



5 残りの矢板を立て込む。



6 矢板打ち込み工具を使用して、根入れを行う。



7 4の手順で本締めし設置完了。



撤去手順

- (1) 作業棒の先端のソケットをスーパーSSジャッキのスパナ口に差し込み縮めてください。
- (2) 作業棒をスパナ口より引き抜いてください。
- (3) 作業棒にて反対側のレールハンドルを吊り上げてください。

(注) スーパーSSジャッキに圧力がかかった状態での無理な撤去は、曲がりや損傷の原因となりますので、絶対に行わないで下さい。必ず縮めてから撤去してください。